

栈橋補強工法(深梁工法)

JFE エンジニアリング 株式会社

深梁工法の特徴

既設栈橋の杭に鋼製梁部材を追加することで、耐震強化、船舶の大型化、水深拡大等に対応可能な栈橋補強工法です。

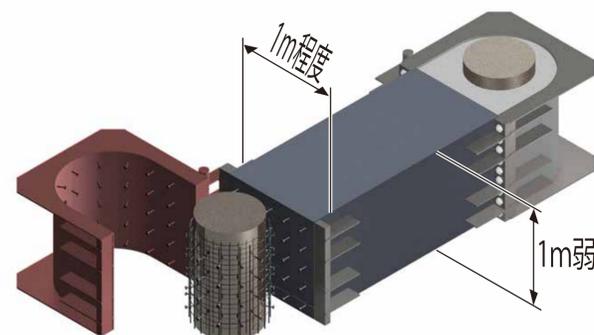
- 1 供用しながらの補強が可能
- 2 大型重機不要 (軽量補強部材)
- 3 斜杭へも対応

構造の概要



工場製作した鋼製部材で既設栈橋を補強する工法です。

寸法 (標準的なサイズ)



施工実績



大阪南港
フェリー栈橋

[阪神国際港湾(株)]

青森港本港
フェリー栈橋

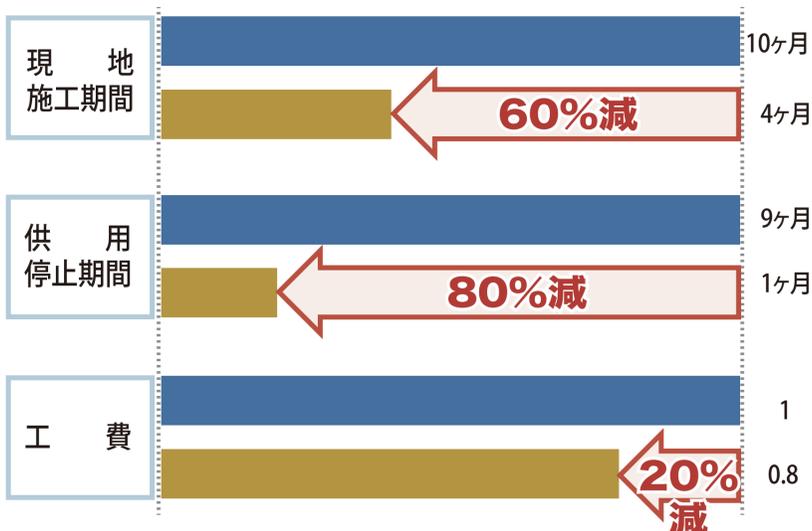
[東北地整]

従来工法との比較

青森港ベース

従来工法 栈橋延長:L=350m 増杭:70本

深梁工法 栈橋延長:L=350m 深梁:35基



供用しながら簡便に補強!